



2022年9月13日

各 位

会社名 株式会社バルニバービ
代表者名 代表取締役 佐藤 裕久
(コード番号：3418、東証グロース)
問合せ先 取締役 水澤 完昭
電話番号 06-4390-6544

営業外収益（雇用調整助成金）及び減損損失の計上並びに業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、営業外収益、減損損失を計上するとともに、2022年9月13日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年9月14日に開示した2022年7月期（2021年8月1日～2022年7月31日）の通期についての連結・個別の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業外収益（雇用調整助成金）の計上について

当社グループは、2022年7月期第4四半期連結会計期間において、新型コロナウイルス感染症に係る雇用調整助成金等265,282千円を「助成金収入」として営業外収益に計上いたしました。その結果、2022年7月期連結会計年度における「助成金収入」は1,648,053千円となりました。

2. 減損損失計上について

新型コロナウイルスによる影響がさらに長期化した場合を想定し、継続的な利益確保が困難であると判断した24店舗等の減損損失939,935千円（内、3店舗は連結子会社41,656千円）を特別損失としての計上を見込んでおります。

3. 業績予想の修正について

(1) 2022年7月期 通期連結業績予想の修正（2021年8月1日～2022年7月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	10,000	0	500	300	35.07
今回修正予想 (B)	9,969	△447	1,185	123	14.39
増減額 (B-A)	△30	△447	685	△176	—
増減率 (%)	△0.3	—	137.1	△58.7	—
(ご参考) 前期実績 (2021年7月期)	8,046	△1,212	△622	357	41.73

(2) 2022年7月期 通期個別業績予想の修正 (2021年8月1日～2022年7月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	9,900	100	50	5.85
今回修正予想 (B)	9,827	△212	△846	△98.38
増減額 (B-A)	△72	△312	△896	—
増減率 (%)	△0.7	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2021年7月期)	7,842	△768	△47	△5.53

4. 修正の理由

当該期間の連結業績予想につきましては、極めて感染力の強い新型コロナウイルスの変異型「オミクロン型」の感染拡大を受けた「まん延防止等重点措置」の影響により、一部店舗の臨時休業及び営業時間の短縮等を継続的に行ったため前年に続き厳しい状況となりました。行動制限の解除に伴い、当社の強みであるテラス席などの店外空間の利用や屋外での飲食利用増により、連結売上高は前年とほぼ変わらないものの9,969百万円（前年比0.3%減）と前年から下回る見込みとなりました。

また、コスト面におきましては、店舗原価率の改善に努めたものの、販売費及び一般管理費におきまして店舗休業期間中の休業手当等の人件費や店舗の固定費等の負担に加え、原材料費や光熱費の高騰による影響により、営業利益は前回発表予想を下回ることとなりました。経常利益につきましても、営業利益の減少を受け、個別業績につきまして予想を下回る結果となりましたものの、連結子会社における政府の雇用調整助成金等の計上により連結業績におきましては予想を上回る見込みです。また上記に記載しましたとおり24店舗等の減損損失 939,935千円（内、3店舗は連結子会社 41,656千円）を特別損失として計上することを見込んだことにより、当期純利益は当初予想を下回る見込みです。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

以上